

現場の3D化を「楽に」「安く」「早く」



# Smart Construction Quick3D

スマホ  
アプリ

調査・測量

施工計画

施工・施工管理

検査



新技術情報システム (NETIS) 申請中

## Smart Construction Quick3Dの特長

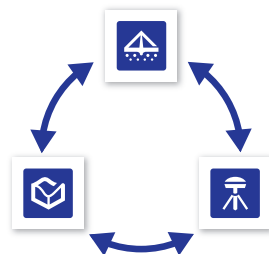
### iPhone/iPadで作業可能

ドローンやレーザーสキャナが使用できない現場や小規模の現場でも、iPhoneやiPadにアプリをダウンロードすることで、簡単に現場をデジタル化することができます。



### Smart Constructionシリーズとの連携により更に効率化

Smart Construction RoverやSmart Construction Dashboardと連携することで工数が削減し、短時間で現場のデジタル化が可能になります。



# Smart Construction Quick3Dのメリット

iPhoneやiPadに搭載されているカメラやLiDAR機能により、高密度で高精度な現場の点群データ生成が簡単にできます。

## Smart Construction Quick3D 活用現場

### 具体的活用現場①

【大規模造成】

電線下、橋脚下など



### 具体的活用現場②

【道路・河川】

ブロック張り前の計測など



### 具体的活用現場③

【都市土木】

飛行制限区域での計測など



## Smart Construction シリーズとの連携



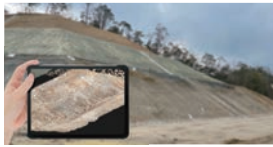
Smart Construction Rover



標定点の座標データの取得



Smart Construction Quick3D



3次元地形測量データの取得



Smart Construction Dashboard



施工現場の見える化

## 作業時間比較表 (400㎡計測時)

作業内容	レーザーキャナ トータルステーション	Smart Construction Quick3D	Smart Construction Rover
座標計測	15分×2人 (LS)	10分	Smart Construction Roverによる計測
点群取得	30分×2人 (TS)	10分	Smart Construction Quick3Dによる取得
アップロード	5分	作業時間1分+処理時間5分	撮影情報のアップロード
点群生成	20分	作業時間1分+処理時間40分	SfM処理/AR処理
点群Viewerアップロード	5分	作業時間5分+処理時間5分	Smart Construction Dashboardへの反映
検証点精度確認	10分	3分	—
精度確認試験結果報告書作成	20分	5分	—
合計作業時間	150分	35分 (+処理時間50分)	

※当社調べ ※作業時間および処理時間は、使用者の習熟度、撮影条件、撮影写真枚数、使用端末およびサーバーの状態などにより、上記とは異なる場合があります。

利用条件	使用デバイス	登録	契約	データ	その他
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・iPhone 12 Proシリーズ</li> <li>・iPhone 13 Proシリーズ</li> <li>・iPad Pro (2020年発売以降のモデルのみ)</li> <li>・PC ※Google Chrome環境が必要です。</li> </ul>	<p>Smart Construction アカウント</p>	<p>Smart Construction Quick3D ライセンス</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・標定点・検証点</li> <li>・標定点・検証点の座標データ</li> </ul>	—

製品・サービスに関するご相談や導入のご検討について詳しくはお問い合わせ下さい。

Smart Construction お問い合わせフリーダイヤル

**0120-574-448** 9:00~18:00 (土日祝日/年末年始除く)

株式会社EARTH BRAIN

〒106-6029  
東京都港区六本木一丁目6番1号  
泉ガーデンタワー29階



お問い合わせ